

# 石川県長寿社会プラン2018

石川県老人福祉計画  
石川県介護保険事業支援計画

2018（平成30）年度～2020年度計画

2018（平成30）年3月

石 川 県



# はじめに

我が国では、国民の4人に1人が65歳以上の高齢者となっており、今後も高齢化の進展が見込まれています。本県でも特に能登地区において、3人に1人以上が65歳以上となるなど、高齢化がいつそう顕著となっています。

また、いわゆる「団塊の世代」の方々が75歳以上の後期高齢者となる2025年には、介護などの支援を必要とする高齢者の増加が見込まれ、こうした方々を支える介護人材の確保・育成も行っていく必要があります。

高齢者の方々が、住み慣れた地域で、いつまでも安心して暮らしていくためには、医療、介護、介護予防、住まい、生活支援サービスが連携し、切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」の構築が重要であるとともに、元気な高齢者の方々にもご活躍いただけるような地域づくりが必要です。このため、県では、平成27年に「長寿社会プラン2015」を策定し、医療と介護の連携や多様な生活支援サービスの推進、認知症高齢者への地域における支援体制の充実などに取り組んでまいりました。

そして今回、取組の一層の推進を図るため、今後3年間の本県における基本的な高齢者施策の目標や、今後取り組むべき施策の方向を明らかにした「石川県長寿社会プラン2018」を新たに策定いたしました。

本プランでは、引き続き、在宅で生活される高齢者への支援を強化するため、各地域の実情に応じた「地域包括ケアシステム」の深化・推進に取り組んでまいります。また、自立支援の取組などを通して高齢者の方々がいつまでも健康で生きがいを持って安心して暮らせる健康長寿の社会づくりを進めていくこととしています。

さらに、要介護高齢者を支える人材については、引き続き、その量と質の両面を確保していくため、「石川県介護・福祉人材確保・養成基本計画」に基づき、介護サービス事業者や関係団体等と一丸となり、中長期的な視点で取り組むこととしています。

今後とも、県民の皆様の一層のご理解とご協力を得ながら、市町をはじめとする関係団体や地域の方々と連携を図り、計画の着実な推進に取り組んでまいります。

終わりに、本プランの策定にあたり、貴重なご意見やご指導をいただきました関係の皆様には厚くお礼申し上げます。

平成30年3月

石川県知事 谷本正憲



# 目 次

## 第 1 部 計画の基本的事項

1 計画策定の趣旨	1
2 計画の基本理念	1
3 法令の根拠	2
4 計画の期間	2
5 計画圏域の設定	2
6 計画の推進	3

## 第 2 部 高齢化と要介護者等の現状と推計

### 第 1 章 高齢化等の現状と推計

<u>1 高齢化の現状と推計</u>	5
(1) 高齢化の現状	5
(2) 高齢化の推移と将来推計	6
(3) 平均寿命の推移	10
(4) 健康寿命の現状	10
<u>2 高齢者世帯の現状と推計</u>	11
(1) ひとり暮らし高齢者の現状と推計	11
(2) 高齢夫婦のみ世帯の現状と推計	12

### 第 2 章 要介護者等の現状と推計

<u>1 要介護認定者の現状と推計</u>	13
(1) 要介護認定者の推移	13
(2) 要介護度別認定者の推移	14
(3) 圏域別の要介護認定率の推移	15
(4) 要介護度別認定者の推計	17
(5) 圏域別の要介護度別認定者の推計	17
<u>2 認知症高齢者の現状と推計</u>	19

### 第3章 介護従事者の現状と推計

1 介護従事者の現状	20
2 介護職員の需要推計	21

## 第3部 高齢者関連施策の実施状況

### 第1章 サービスの利用状況と提供体制の現状

1 サービスの利用状況	23
(1) 介護保険サービスの利用者数の状況	23
(2) 介護保険サービスの利用実績	24
(3) 介護給付費の状況	27
(4) 65歳以上の介護保険料の推移と将来推計	28
2 サービスの提供体制の状況	29

### 第2章 施策の実施状況

1 健康づくりと介護予防、生きがいつくりの現状	32
(1) 健康づくりの現状	32
(2) 介護予防の推進と地域リハビリテーション支援体制の現状	33
(3) 生きがいつくりと社会参加の現状	37
2 医療と介護を一体的に提供する体制づくりと質の充実の状況	39
(1) サービスの提供体制の状況	39
(2) サービスの質の向上	40
3 認知症施策の状況	41
(1) 早期診断と診療体制の整備、円滑な退院と在宅療養の支援の状況	41
(2) 介護サービス事業所等における認知症対応力の強化	43
(3) 地域における支援体制の構築	44
4 高齢者やその家族の生活を支える地域づくりの状況	46
(1) 地域における支え合いの状況	46
(2) 生活支援サービス等の基盤整備の推進	47
(3) サービスの円滑な利活用の推進状況	47

(4) 身近な相談窓口の設置と取組状況	48
(5) サービスの苦情処理の取組状況	48
(6) 高齢者虐待の防止と養護者支援等の実施状況	49
(7) 多様な住環境の整備	50
<b>5 サービスを支える人材の確保と資質向上の状況</b>	<b>52</b>
(1) サービスを支える人材の確保	52
(2) サービスを支える人材の養成と資質向上	54
(3) 各種資格の取得者数の状況	55
<b>6 高齢者にとって安全で安心な地域社会づくりの状況</b>	<b>56</b>
(1) バリアフリー社会の推進	56
(2) 消費生活の安全確保及び犯罪被害の防止の現状	58
(3) 高齢者の交通安全対策の現状	60
(4) 災害に対する体制の整備	62
<b>7 介護保険事業の適正な運営のための取組状況</b>	<b>63</b>
(1) 適切な要介護認定のための取組状況	63
(2) 介護給付適正化の取組状況	63
(3) 指定介護保険事業者等の指導等の実施状況	63

## 第4部 計画の目標と施策の推進方策

### 第1章 計画の目標

<b>1 介護保険サービスの見込量</b>	<b>65</b>
(1) 居宅サービス等	65
(2) 地域密着型サービス	70
(3) 施設サービス	72
<b>2 介護保険サービス等の提供体制の整備目標</b>	<b>74</b>
(1) 介護保険サービスの提供体制の整備目標	74
(2) 福祉サービスの提供体制の整備目標	76

### 第2章 施策の推進方策

<b>1 健康づくりと介護予防、生きがいづくりの推進</b>	<b>79</b>
--------------------------------	-----------

(1) 健康づくりの推進	79
(2) 介護予防の推進と地域リハビリテーション支援体制の充実	82
(3) 生きがいくくりと社会参加の促進	86
<b>2 医療と介護を一体的に提供する体制づくりと質の充実</b>	<b>91</b>
(1) サービスの提供体制の充実	91
(2) サービスの質の向上	95
<b>3 認知症施策の推進</b>	<b>98</b>
(1) 早期診断と診療体制の整備、円滑な退院と在宅療養の支援	98
(2) 介護サービス事業所等における認知症対応力の強化	99
(3) 地域における支援体制の構築	101
<b>4 高齢者やその家族の生活を支える地域づくりの推進</b>	<b>103</b>
(1) 地域における支え合いの推進	103
(2) 生活支援サービス等の基盤整備の推進	105
(3) サービスの円滑な利活用の推進	107
(4) 身近な相談体制の整備	108
(5) サービス苦情処理体制の整備	109
(6) 高齢者虐待の防止と養護者支援等の推進	109
(7) 多様な住環境の整備	111
<b>5 サービスを支える人材の確保と資質の向上</b>	<b>113</b>
(1) サービスを支える人材の確保	113
(2) サービスを支える人材の養成と資質向上	115
<b>6 高齢者にとって安全で安心な地域社会づくりの推進</b>	<b>118</b>
(1) バリアフリー社会の推進	118
(2) 消費生活の安全確保及び犯罪被害の防止	120
(3) 高齢者の交通安全対策の推進	121
(4) 災害に対する体制の整備	123
<b>7 介護保険事業の適正な運営の確保</b>	<b>124</b>
(1) 公平・公正かつ適切な要介護認定の実施体制の確保	124
(2) 介護給付適正化の推進	124
(3) 指定介護保険事業者等の指導の徹底	125



<u>長寿社会プランに2018における数値目標</u> .....	127
-----------------------------------	-----

## 参考資料

1 <u>石川県長寿社会プラン 2018 策定のための体制</u> .....	129
2 <u>石川県長寿社会プラン 2018 策定までの経過</u> .....	131

